

オイルパワー(コーティングタイプ) 搭載報告書

(平成19年4月～平成21年3月と平成20年4月～平成21年3月の比較)

平成21年4月

頸城自動車株式会社 殿

有限会社 ゴード

高速バス燃料削減効果及び二酸化炭素(CO2)削減効果

3. 二酸化炭素(CO2)削減効果

使用燃料の削減は、二酸化炭素(CO2)の削減効果にも繋がります。

下記の計算方法にて二酸化炭素の排出量を計算します。

国土交通省の「自動車燃費性能の評価及び公表に関する実施要綱(平成16年国土交通省告示(代)61号)による計算法

B. ディーゼル車

$$1\text{km走行当たりのCO2排出量 (g-CO2/km)} = \\ (1 \div \text{エネルギー消費効率 (km/L)} \times 38.2 \text{ (MJ/L)} \times 68.6 \text{ (g-CO2/MJ)})$$

エネルギー消費効率は、燃費にあたります。

平成19年度エネルギー消費効率(4月～3月) = 3.248 km/L (4月～3月の燃費)

平成20年度エネルギー消費効率(4月～3月) = 3.345 km/L (4月～3月の燃費)

① 平成19年4月～平成20年3月の1km走行当たりのCO2排出量 : 806.81 g-CO2/km

② 平成20年4月～平成21年3月の1km走行当たりのCO2排出量 : 783.41 g-CO2/km

二酸化炭素(CO2)削減量 23.4 g-CO2/km = ① 806.81 g-CO2/km - ② 783.41 g-CO2/km

1 km 走行で二酸化炭素CO2の削減量は、23.4 g でした。

12ヶ月間で 走行距離 978,800.1 km 走行しましたので

二酸化炭素CO2の削減量は、約 22,903.9 kg でした。

* 平成20年12月に新車導入された525号車(いすゞ自動車)は、上記データには含まれません。